

四季のあそび

今年度、期ごとに四季を感じられるあそびのテーマを設け、こどもと相談しながらあそびを展開をしていきます。『いちようフェスティバル』とし、1週間の期間を設け進めていきます。4・5月のあそびのポイントは「春の自然に触れよう」でした。押し花コーナーや虫図鑑コーナーなど様々なコーナーを設け、春の自然を知ったり触れたりすることができました。最終日はそら・ほし組によるお店屋さんが開かれました。はな～そら組までしっかり楽しめました。



親子 de O×クイズ

5月15日（土）に親子親睦会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止になりました。そこで、企画していた親子 de O×クイズを紹介します。

問題①：はな組担任の鈴木は剣道が得意だ。

Oか×か？

問題②：ゆき組担任の小竹森は、字を書く

ことが得意だ。Oか×か？

問題③：つき組担任の土屋ゆかは、クラシック

バレエ経験者だ。Oか×か？

正解は…

問題①：×（剣道ではなく柔道が得意で、黒帯初段です！）

問題②：O（書道4段、ボールペン字7段です）

問題③：O（7年間の経験者です）

6月

15日 避難訓練
18日 誕生会
24日 歯科検診

7月

2日 避難訓練
9日 誕生会
16日 1号終業式
19日 1号夏休み
～8/31

～お願い～

玄関の上の鍵をかけ忘れていたことが、何度かありました。その時はこどもたちが全員いるか、あそびを中断して、人数確認しています。こどもたちの安全の為にも、今一度、鍵をかけての出入りにご協力ください。

ちょっと 教えて！

今月のテーマは『トイレトレーニング』についてです。

園では1・2・3歳児を中心に生活の節目（20分～30分間隔）で排泄に誘っています。トイレに座ったことがないという子には、まず“トイレに座る”という経験を重ねることから始め、お腹に力を入れると“おしっこが出る”という感覚をつかめるようにします。排泄の間隔は個人差があるので、それぞれに合わせて誘います。成功体験を重ねると感覚が分かるようになって、自らトイレに向かうことができるようになります。また、次の項目を目安としていただくことも一つの手です。①歩行が安定している ②便座やおまるに安定して座れる ③簡単な問いかけに応えられる これらができるようになると、トイレトレーニングを始める頃と考えられます。ご家庭と園で協力して進められたらと思っているので、分からないことがあれば職員に声をかけてくださいね。

いちようの森だより

いちようの森こども園 園だより No.51



いちようの森こども園 HP には、QRコードまたは下記の HP アドレスよりアクセスできます。

<https://ichionomori.okayamakodomokyokai.jp/>

『自分で考え、伝える力』

いちようの森こども園に異動してきて2年目の春を迎えました。今年度、初めてそら組の担任となり、期待と不安で入り交じりながら、いざ、そら組のこどもたちと朝の集まりで対面。こどもたちもそら組になったことに期待を感じているような眼差しでこちらに目を向け、お互いに自己紹介をしたあと、「そら組ってこんな楽しいことがあるよ」と話をしました。「え！何それ！何するん？」とワクワクしている様子でした。そのあと、『そら組で楽しみなこと』を一人ひとりに聞いてみると、やはりそら組ならではの行事や役割を楽しみにしているようです。

そら組は食後、つき・ほし・そら組が食事をしたホールの雑巾がけをしています。マイ雑巾を使ってみんなが使ったホールをきれいにしようと、はりきりますが、雑巾の絞り具合が足りないと床がびしょびしょに…。「床がびしょびしょ！これじゃみんながすべっちゃう！」とこどもたちも気づいたようです。どうやったらびしょびしょにならないだろう？と問いかけるまもなく、それに気づいた子は「もっとしっかり絞ろう」と友だちに提案し、雑巾を絞り直していました。まだ上手く絞ることが難しい子もありますが、「こうやるんだよ」と友だちを助ける姿も見られ、「さすがそら組！」と感じた瞬間でした。ホールをきれいにした後床がピカピカと光っていて、思わず「きれいにしたら気持ちいいね」とつぶやいていました。

大人が提案したり、手伝ったりすることは簡単なことですが、こどもたち同士で考えて、話し合っ解決する力を育てていきたいと思っています。時には、話し合いでぶつかってしまうこともあるかと思いますが、それも経験の一つとして、“そら組の仲間たち”とこども園で過ごす最後の一年を楽しく過ごしていきたいです。

奥山 愛花



昨年植えた玉ねぎができ、収穫して、みんなで食べました。



リズムでは、しっかり腕を伸ばし、身体を動かしました。（↑めだか）

ただいま 10:00 です！～各クラスを覗いてみよう～

そらぐみ

朝のあつまりでは、グループのリーダーが司会をして進めています。一人ずつ日にち、天気、欠席の友だち、今日の活動内容などを担任からコソコソと聞いて発表しています。恥ずかしい気持ちもありますが、自信をもって発表できるようになってきました。少しずつ経験を積み重ね、慣れていっています。



にじぐみ

外に出る前にござに座り、みんなで手遊びをしています。最近のお気に入りの手遊びは「ワニの家族」です。お父さん・お母さん・お兄さん・お姉さん・赤ちゃんそれぞれのワニになりきって歌う姿がなんともかわいいです。



ほしぐみ

朝のあつまりの時間を使って、季節のうたを歌ったり、手あそびやしりとり、言葉集めをしたりして楽しんでいます。手を挙げて発表する機会も作っています。朝のホッとできるひと時やみんなで楽しい時間の共有をすることを目指しています。保育者のマジックを見ることも人気で、「もう1回して」「今度は違うのして」と、次々リクエストが。保育者は腕に磨きをかけるために修行中です！こどもたちにも伝授して、いつかマジックショータイムを開きたいと思っています。



ゆきぐみ

朝のおやつが終わり、天気がいい日には園庭に出ています。早い生まれの子たちは保育者と『まてまてあそび』をしたり、あとの生まれの子たちは散歩車に乗って園庭散策や砂場で感触あそびをしたりしています。それぞれ好きなあそびを見つけられるようになりました。

つきぐみ

朝のあつまりをした後、最近のお気に入りには、「こどもの王様」という集団あそびです。ルールは簡単。王様役の子を一人決め、その子の周りで歌をうたいながら他の子は手拍子します。うたのなかの「♪ぐりとまわり」で王様は一回りして歩き、次の王様を指名します。「次はだれが呼ばれるかな？」呼ぶ方も、呼ばれる方も、わくわく、ドキドキ。友だちを意識し関わるあそびを投げかけています。



はなぐみ

おやつを食べ終わった後にホールへ行きました。広いところを一生懸命ハイハイしています。すると、ピアノの前で止まりました。ピアノに反射している自分の姿を見て、まるで「おーい」と言っているようでした。

